

年間授業計画

教科:工業、科目:建築構造、対象:第2学年A組、2単位、使用教科書:建築構造(実教出版)

教科担当者:(A組:沢野 茂 印)

1年間の計画を確認した後押印

教科	教務	副校長	校長

	指導内容 【年間授業計画】	科目「建築構造」の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点等	予 定 時 数
4 月	第3章 鉄筋コンクリート構造 1 構造の特徴と構造形式 2 鉄筋	○鉄筋コンクリート構造の特徴、構造形式を理解させる。 ○鉄筋の規格、表示方法を理解させる。	○提出物評価、考査評価、学習の取 組み状況などを総合的に評価する。	6
5 月	3 コンクリート	○コンクリートの材料である、セメント・水・骨材が要求さ れる性能を理解させる。 ○セメントの種類を理解させる。 ○フレッシュコンクリートの性質や特性は、建築施工と関連 つけて指導する。 ○硬化後のコンクリートの性質や特性は建築施工と関連つけ て指導する。 ○コンクリートの調合は実習と関連つけて指導する。 ○各種のコンクリートやコンクリート製品は、基本的な名称 や特徴を理解させる。		8
6 月				8
7 月	4 基礎	○各種のコンクリートやコンクリート製品は、基本的な名称 や特徴を理解させる。 ○杭の形式や種類、設計上の注意点を理解させる。		6
8 月				0

	指導内容 【年間授業計画】	科目「建築構造」の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点等	予定 時数
9月	5 躯体	○部材の構成、部材断面の大きさ、鉄筋の役割・配置などを理解させる。	○提出物評価、考査評価、学習の取組み状況などを総合的に評価する。	8
10月	6 仕上げ 7 壁式構造	○仕上げ材料の見本を提示し、仕上げ材料の名称や特徴を理解させる。 ○開口部や階段の形式、部材名称などは、建築製図と関連つけて理解させる。 ○壁式構造は、基本的な耐力壁・壁量・厚さなどを理解させる。		6
11月				6
12月	8 プレストレストコンクリート 第4章 鋼構造 1 構造の特徴と構造形式	○プレストレストコンクリート構造の構造形式を理解させる。 ○鋼構造の特徴、構造形式を理解させる。		6
1月	2 鋼と鋼材 3 鋼材の接合 4 基礎	○鋼の特性・規格を理解させる。 ○接合の種類・方法・応力伝達の方法などを理解させる。 ○鋼構造の基礎は、鉄筋コンクリート構造の基礎に関連つけて指導する。	○提出物評価、考査評価、学習の取組み状況などを総合的に評価する。	6
2月	5 骨組	○ラーメン構造とブレース構造の構成部材・名称など理解させる。		6
3月	6 仕上げ	○仕上げ材料の見本を提示し、仕上げ材料の名称や特徴を理解させる。		4